

PTA だより ～臨時号～

令和2年3月

PTA 執行部

先日執行部より、ご家庭の様子を一部の保護者の方に伺いました。各委員会をはじめ、多くの方々からのご回答をいただきました。ご協力くださった保護者の皆さま、誠にありがとうございました。予想以上のご回答だったため、少しお時間をいただき、保護者の方々のご意見をまとめております。その間に、校庭の開放の嬉しいメールが届きました。開放初日、校庭を覗いてみると、嬉しそうに駆け回る子どもたちの姿はもちろん、その様子に目を細めていらっしゃる先生方が……。

この、PTA だより臨時号には、一部のご家庭からお寄せいただいた「お子さんの様子」「お悩み」「保護者の方の工夫」を箇条書きでまとめております。たくさんのご不安を抱えていらっしゃるの、どの家庭も同じです。悩みを共感したり、工夫を参考にしたりと、保護者の方々のお役に立てれば幸いです。

【子どもの様子】

- ・ストレスもあまりなく元気に過ごしている。
- ・暇、退屈と言う。
- ・外で遊ぶネタが尽きた時は、ネットで遊びを調べている。
- ・友達と遊べないのを残念がっている。
- ・友達の家に遊びに行くとかではなく、サイクリング感覚で午前、午後と自転車外出するのは認めている。
- ・話し相手がいなく、友達と遊ぶのができないことが、寂しい様子
- ・クラスの子と過ごせなかった事が、とても残念な様子
- ・体が疲れてないからか、いつもと同じ位に布団に入るのだが、眠れず夜更

かしをしている様子

- ・宿題は早目に済ませてしまって、今とっても時間をもて余らせている。

◆主な遊び

- ・かくれんぼ、缶けり、ボール遊び、一輪車、スイッチ、テレビ、マンガ、インターネット、ゲーム、レンタルDVD、ジグソーパズル
- ・子どもたちだけで留守番させている。

【親の悩み】

◆テレビ・ゲーム編

- ・今までよりゲームをする時間が1,2時間増えた。
- ・ゲーム漬けになっている。
- ・テレビをみることが増えた。一日のめやすの時間は決めているものの、いつの間にか過ぎていく。いろんなことを我慢させているので、つい許してしまっている状態。
- ・勉強も遊び相手もしないといけないし、用事が進まない。(一方で学校があるときは急かすことがあったので、今はお互いストレスが減っている。)
- ・近所の子供同士で遊ばせてやりたいけれど、どこまで許していいのか判らず悩む。

◆食事編

- ・給食がない故の栄養バランスが心配
- ・給食に頼っていた部分もあり、栄養の偏りが悩みの種。栄養士さんの方からおすすめの料理などあれば教えて頂きたい。
- ・買いだめしていたお菓子や食材の減りが早すぎる。

◆学習編

- ・一人で集中して勉強する事はなかなか難しい。

・習ってない部分を家庭で穴埋めするのか、新学期に補習授業等をして下さるのか知りたい。

・学習の遅れが心配

・習っていない単元など、補修が後にあるのか、親が教えるべきなのか、心配。まだ習っていない単元などはまとめたプリントが欲しい。

また、答えのないプリントがたくさんあって、親が一生懸命考えながら答え合わせをしている状態。答えも頂けると助かる。

・学校のあるときと比べてゲーム時間が長くなってしまふのが、視力の面でも心配。

◆その他 生活・友だち・運動・子どもとの関わりなど

・図書館で、本を借りられないのが残念

・運動不足が、とても気になる。生活のリズムや、よい睡眠が取れなくなるのでは？精神的にも、話し相手が親しかしないので心配

・外に出るのもどこまで良いのかが分からない。例えば公園に行って遊ぶのはいいか？人と離れて遊べば良いのか？

・新学年になり、今まで通り学校生活が過ごせるのか心配

・喧嘩も多く怒ることも増えたが、気持ちを落ち着かせ自分の趣味とか興味があることしている。

・スポ少もスイミングもお休みになって体を思いっきり動かせない毎日で、1、2週間が、大人も子どもも我慢の限界かも。

・留守番を嫌がり、買い物も子供を連れて行くようになるので、家で待機が難しい状況。

・1人になれる時間がほぼない。

・コミュニケーションは取る時間は増えたが、親が相手をする時間が増えて、ストレスを感じる。

・家に子供がいるから急いで帰らないと、というプレッシャーがある。

・図書館もダメ、リフレッシュパーク(芝のあたり)もダメ、習い事も休み、なるべく外出するな。テレビとゲームをしろって言っている様なもの。

・子どもがずっと家の中で過ごすことに対して精神健康面が不安。(新年度から不登校にならないか)

・あゆみをもらう日はもっと遅い時間まで開けて欲しい。仕事が長引けば、16時半に間に合わないの。できれば何日か日取りを作って欲しい。

【親の工夫】

◆学習面

・平日は学校のような日課表を作る。スマホのアラームをチャイムに。

・時間割を作る。

国語、算数→プリント

体育→ダンスや縄跳びや散歩、

家庭科→パン、お菓子作り

図工→絵、粘土

お昼→給食当番風、配膳

お昼休み後、掃除の時間分

・朝は学校に行く時と同じ時間に起きて、勉強

・5年生は理科のふりこの単元がまだ授業でできていなかったようだが、学校でも活用されているNHKの動画を見せたら理解できた。

・虫取りをして、図鑑で調べながら、その虫の特性も調べたりする

・読書貯金休校中バージョン作成

◆運動面

・YouTube 見ながらケロボンスのダンス、バトミントン、ウォーキング、縄跳び

・晴れている日は、家の前か近くの広場でからだを動かして遊んでいる。

◆生活面

・できるだけ学校に近い生活をする事、運動不足にならないことに気をつける。

- 親子でご飯作り
- 家族でボードゲーム
- 母さん学校(一緒に勉強)
- 読書・工作・アイロンビーズ・ノートにマンガを書く・折り紙・レゴ
- ビデオや、経産省の、“学びをとめないプロジェクト”というサイトに、面白いサイエンスや、宇宙の動画が、無料で観られるので、いつもと違う趣向のものを観せている。
- お休み中の読書カードや縄跳びカードを作り、楽しく取り組めるようにしている。
- 朝ごはん作りや、おやつ作りなど、親子の時間はたくさん取れるので、いろんなことにチャレンジしたい。
- 1日の勉強の目標を達成したら漫画やテレビ、ゲーム(スマホやタブレット含む)OK。(ゲーム又はスマホやタブレットは1回1時間、朝、昼、晩多くてもこの3回までで続けてさせない)。
- 時間に追われていない分、ゆっくりと話す事が出来ている。子供達もお手伝いをしてくれる。
- 学校があるときはいつも慌ただしい毎日だが、今は自分の時間がたくさん持てて、休みを満喫している。
- 友だちと遊ぶのは外でのみ。お互いの家に上がり込んで遊ぶことは禁止

◆声掛け面

- 「お友達と〇〇時からゲームやLINEの約束をしているから、それまでに勉強(手伝い等)しよう」と自分から進んでやっているので生活の乱れも今の所ない。ゲームも悪い事ばかりではない。(引き続きトラブルには警戒する)
- この逆境をプラスに変えられるようにしたいね、と親子で話し、お昼ご飯を自分たちで。
- みんな大変で自分だけじゃないから頑張っ乗り越えよう、今、自分がどのような行動をとったらいいのか自分に何が出来るかを考えなさい、と声掛けしている。